

新しいスタッフの紹介

はじめまして、中村宗樹(なかむらもととき)と申します。9月から新納税理士事務所勤務させて頂いております。昭和55年11月3日生まれ、京都府八幡市に住んでおり、事務所までは京阪電車で通っています。知人のアドバイスで簿記の勉強を始めたのをきっかけに、税理士の仕事に興味を持つようになりました。そして良きご縁に恵まれて現在の職場に勤めることができました。

私の趣味はビリヤードです。ビリヤードと聞くと『スポーツ』というよりは『遊び』という印象を受ける方が多いとは思いますが、私はスポーツとしてビリヤードを追求したく、十代の頃からずっとやってまいりました。日々の努力の結果、学生の時の全国大会で上位まで勝ち上がることができました。ビリヤードは精神的な問題が結果に影響するスポーツで、私にとってどんな場面でも普段どおりの実力を出す・・・ということが最も難しい点でありました。しかし、そこが興味をもてる点でもあり、プレッシャーを感じた時に一番重要なことは、日々の練習の積み重ねにより『体が覚えている』かどうかということです。これは私の人生においても非常に良い教訓となりました。現在は学生の頃のように毎日練習というわけにはいきませんが、週末は試合などにむけて練習に励んでおります。

努力をすれば必ず結果がでるというわけではありませんが、私は向上心をもって努力をすることは何事においても重要なことだと思っています。この仕事は特に、日々の努力・勉強が必要です。今は所長や先輩方に教えていただくことが多く、また不器用な性格の為、皆様にご迷惑をおかけすることも多いとは思いますが、一日でも早く一人前となりお客様のお役に立ちたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



中村宗樹



PROGRESS プロGRESS

新納会計事務所・(株)新納経営

〒604-0031 京都市中京区新町通二条下ル頭町 16-1

TEL 075 (231) 0335 FAX 075 (231) 0473

<http://www.shinnou.net/>

e-mail : smc-keiei@tkcnf.or.jp

第 28 号

2007年10月1日発行

PROGRESS (プログレス) とは「進歩」の意。皆様と共に進歩して行きたいという願い込め発行します

富士に登る

所長 新納 賢二

最近私の周りで富士山の話をよく聞く。

登ってきた人やこれから登ろうと思っている人など、また、障害を持つ人や重い病気と闘っている人が、友人やボランティアに助けられて、登頂した様子をテレビで見かける。

私自身富士山は、20才の時に伊豆旅行の帰りの、ついでのような登山だった。

河口湖畔から登るべく、食堂で夕食をしていたら、店の車で5合目まで乗せてもらえる事になった。

1合目からの夜間登山の無謀さに、店の方があきれたのが可哀想に思ったのか、助けてくれたのだった。

スパルラインを巡る車窓から、黒々とした富士山のシルエットがあった。

その向こうに月がこうこうと冷たい輝きを放っていたのを覚えている。

頂上で迎えたご来光。

雲海を赤々と染めながら、ゆらゆらとゆれながら昇って来る太陽の大きさに感動し、思わず手を合わせた記憶がある。

ついでどころか、伊豆旅行最大の思い出となった。

人は何故、汗を流し、辛い思いをしてまで富士山に登るのだろうか。

クーラーの効いた部屋で寝転んでいる方が快適ではないのか。

日本一高い山に登るという目標、その目標のためにすべての力を出し切り、精一杯の努力をする。

自分の一步一步の積み重ねしか頂上に近づく方策は無い。

我を忘れ、時間を忘れ、苦しさには負けないよう自分で自分を励ます。

自分との戦いである。

そうして頂上に立った時の喜び、爽やかな風とともに、自分に対して「よくやった」と誉めてやりたい達成感、充実感が溢れる。

そんな気持ちを味わいたくて、人々は一番高い富士山を目指すのではないだろうか。

汗する事を惜しんではならない。

汗した後にしか味わえない至福の時が待っている。



ホームページリニューアルのお知らせ



「新納税理士事務所」のホームページをリニューアルいたしました。

新しいホームページは、有限会社 bit 様のご協力のもと、上記のように見やすく綺麗なホームページになりました。

新ホームページでは月毎の税務と、お客様に役立つ情報のコラムを当事務所の従業員が交代で毎月更新しておりますので、ぜひご覧ください。

アドレスは <http://www.shinnou.net/> ですが、Y A H O O や G o o g l e などの検索サイトで

「新納税理士事務所」で検索していただければ簡単にアクセスしていただけるかと思います。

ご覧いただき、ご感想やお気づきの点がございましたらぜひお知らせください。

たくさんの方にみていただけるホームページなるよう、より一層の充実を図ってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

目次
1 ページ : 富士に登る
2 ページ : STRAC 図表の解説

3 ページ : 中国旅行記
4 ページ : 新しいスタッフ紹介・ホームページリニューアル

STRAC 図を用いて経営状態を判断する



STRAC とは Strategy Accounting の略で、戦略会計とも呼ばれています。西順一郎氏が企業在勤時代に、科学的・戦略的な経営ができないものかを研究された結果誕生した会計手法です。ここでは基本的な4つのパターンを紹介します。

粗利益 > 固定費、返済可能な利益が出ている

売上 100	変動費 20			返済 20
	粗利 80	固定費 40	人件費 20	
			その他 20	
	利益 40			

利益が40出ており、20を返済に充てても利益が20残る事となります。損益の状態としては問題がなく、理想的な状態といえます。
残った20で売上増加の為に戦略的な固定費（広告宣伝費など）を増やしたりすることが出来ます。

粗利益 > 固定費、利益は出ているが返済するのに不十分

売上 100	変動費 20			返済 40
	粗利 80	固定費 60	人件費 30	
			その他 30	
	利益 20			

利益が20出てるが返済が40あるので、返済の面で利益が不十分であり、返済するために新たに借入れをしなければならないといった事態に陥ります。

- 主な対策
- .返済計画の見直し
ex. 低利息の融資に借り替える等
 - .固定費削減に努める
 - .売上、粗利益のアップに努める

粗利益 < 固定費(人件費が過剰)で赤字である

売上 100	変動費 20			損失 20
	粗利 80	固定費 100	人件費 70	
			その他 30	

固定費(100)が粗利(80)よりも多いため20の赤字となっている。特に人件費の負担が大きい。

- 主な対策
- .過剰報酬の見直し
ex. 給料、賞与は適正なものか
 - .余剰人員の削減
ex. 余分な労働力を抱えていないか
 - .売上、粗利益のアップに努める

粗利益 < 固定費(その他経費が過剰)で赤字である

売上 100	変動費 20			損失 20
	粗利 80	固定費 100	人件費 30	
			その他 70	

固定費(100)が粗利(80)よりも多いため20の赤字となっている。人件費以外の経費が過剰となっている。

- 主な対策
- .費用対効果の少ない経費の見直し
ex. 効果が見られない宣伝広告費の見直し
 - .施設に対する出費の見直し
ex. 水道光熱費など経常的な経費の見直し
 - .売上、粗利益のアップに努める

新しいお客様のご紹介



株式会社 ブリッジコーポレーション

今回、新しく当事務所のお客様となりました **株式会社ブリッジコーポレーション**様は、Webサイトの企画・デザイン・運営に関わる全てのプロセスをサポートされている会社です。

株式会社ブリッジコーポレーション様によると、ホームページを作成時に重要なことは、市場動向分析・競合他社分析に基づいて、Web活用戦略に効果的な企画と優れた設計すること、検索結果の上位表示を狙い、検索エンジンの最適化により沢山の方の目に触れる機会を増やすこと、だそうです。

Web運営に関してのご相談などがございましたら、お気軽に川口社長様までお問い合わせください。

京都市中京区烏丸通三条下ル饅頭屋町595-3
大同生命京都ビル6F

Tel 075-253-0701 Fax 075-253-0702

<http://www.bridge-net.co.jp/>

代表取締役 川口 聡太



お知り合いに会計事務所をお探しの方がいらっしゃる時は、ぜひご紹介いただきますようお願いいたします

中国旅行記

この間、中国の天津に家族旅行に行ってきました。

天津は北京の外港として発展し、北京の門(天津衛)とも言われています。急発展している現地には、高層分譲マンションがところどころに建てられていて、それに自転車が多いイメージがありましたが、道に走っている乗用車の方が非常に多かったです。



旅行といえば、遊びと美味しいものを食べることです。天津は観光地としてあまり言えませんが、おいしい食べ物屋さんがいっぱいあります。『百餃園』の餃子は名前の通り、魚・肉・野菜などを美味しく組み合わせると百種類があります。『羊肉串』も日本では味わい出来ない、また食べたい一味です。南市食品街では、『果仁張』のいろんな味付けの落花生、『狗不理』の伝統的味の肉饅頭・・・。

今、2008年北京オリンピックに向けて、サッカー場とバドミントン場が建設されて、道路も次々造られて、今度行く時にまた一段と新しくなっているかもしれません。